

この状況、あなたは どう思いますか？



2人の気持ちを考えてみましょう

●デートDVの様々なかたち!●

“なぐる”、“ける”だけが暴力ではありません!
様々な暴力を使って、
交際相手を自分の思いどおりに支配するのが
「デートDV」なのです

身体的暴力

たたく、なぐる、ける、突き飛ばす、
押さえつける、物を投げつける、
髪をつかんで引っ張る など

精神的暴力

携帯電話のメールをチェックする、
すぐに電話に出ないと怒る、無視する、
怒鳴る、すぐ不機嫌になる、
LINEやFacebookなどを監視したり制限する など

性的暴力

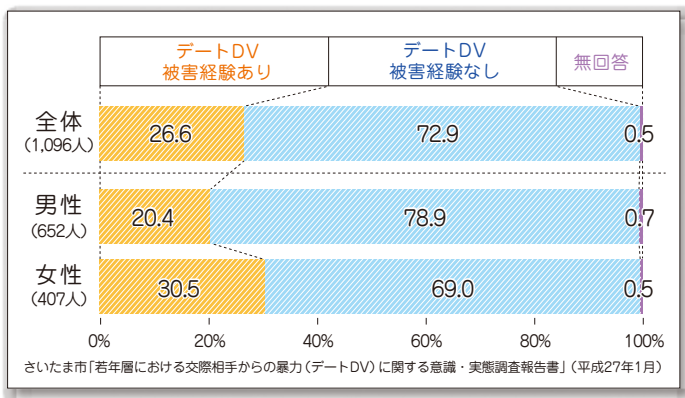
無理やり性行為をする、
避妊に協力しない、嫌がっているのに
エッチなビデオや雑誌を見せる、
裸の写真を撮られたり送られる など

経済的暴力

いつもお金を出させる、
無理やり物を買わせる、
金銭をねだる など

●交際相手からの被害経験●

交際経験のある学生のうち、約4人に1人がなんらかの暴力行為を受けています。



●どうして、デートDVになるの?●

力による支配

力で自分の考えを相手に押し付けて支配する
という考え方があるからです。
暴力による支配は人権侵害であり、犯罪と
なる行為も含まれています。

「男らしさ」「女らしさ」という社会的に作られた性別

男は女を守るべき!
男は外で働き、女は家庭を守るべき!
女は可愛く、おしとやかに!
女は男の言うことを聞くべき!
などという考え方に気づかないうちに影響
されているからです。

暴力容認

愛情があれば...、相手が間違っていれば...、
暴力をふるっても仕方がない!
という考え方があるからです。
どんな理由があっても、
暴力は決して許されません。

●デートDV Q&A●

Q

好きだから、相手を束縛して何が悪いの?正直、自分以外の異性と親しく話して欲しくないけど。

A

好きな相手を独占したくなってしまってもいいけど、束縛することで相手の人間関係にひびが入ってしまったら、かえって相手を困らせてしまうのでは。お互いを一人の人間として尊重しましょう。

Q

浮気防止のために、スマホ・ケータイのチェックは欠かせないんだけど。

A

チェックしたくなるほど気になるのかもしれないけど、それはプライバシーの侵害です。また相手の行動を制限し、支配することにつながります。不安があるときはきちんと相手と話し合っ、解決の仕方を見つけましょう。

Q

やっぱり相手の意見に合わせなければ、いけないの?

A

そんなことはありません。愛情とは、相手を支配することではなく、対等な関係が前提です。自分の意見を大事にしましょう。